件名	富士山世界文化遺産登録 10 周年記念 オリジナルロゴマーク決定！！	問合せ	富士山課 内線 425
----	---------------------------------------	-----	-------------

内 容

富士山を中心とした豊かな自然環境に恵まれた本市は、古くから富士山信仰の街として栄え、自然環境との深い関係によって形づくられた歴史と文化を有し、富士山の麓の街として発展を遂げてきました。ユネスコ世界遺産委員会によって「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」として 2013 年（平成 25 年）に世界文化遺産登録され、今年で 10 年目を迎えます。富士山の自然と歴史的な文化遺産を後世へ適切に守り伝えていくことは、本市に課せられた責務といえます。

この記念すべき 10 周年を迎えるにあたり、本市では独自に記念ロゴマークを作成しました。市内外への発信と世界遺産を守り続けていくことの意識の醸成のため、本ロゴマークを活用していきます。

ロゴマークは通常用と小さい用の 2 パターンを作成し、1.5 cm×1.5 cm 以下で本ロゴマークを使用する場合には、小さい用ロゴマークの使用を推奨しています。

Mt. Fuji World Heritage

Anniversary
FUJIYOSHIDA

世界文化遺産登録 10 周年

通常用

1.5 cm×1.5 cm

世界文化遺産登録 10 周年
FUJIYOSHIDA

小さい用

●デザインの作成者

本ロゴマークのデザインは、れもんらいふ代表でアートディレクターの千原徹也氏に作成していただきました。地方創生のプロジェクトの一環により、本町通りに誕生した「喫茶檸檬」のプロデューサーや教育とコミュニケーションの両面から「育む」を考える提案の一つとしてクリエイティブサロン「吉田塾」の開催など、街を盛り上げるために多岐に渡って活動されています。

千原徹也氏
れもんらいふ代表／クリエイティブディレクター

広告、ブランディング、CD ジャケット、装丁、雑誌エディトリアル、ドラマ、CM など、アートディレクションするジャンルは様々。その他に東京応援ロゴ「KISS,TOKYO」発起人、富士吉田市×れもんらいふのコミュニティ「喫茶檸檬」運営など、活動は多岐に渡る。

●デザインの背景

富士吉田の【個性】という街を表す

本市は、富士山の麓の「富士山の街」というだけではなく、たくさんの【個性】が存在します。機織り、食、レトロ、ファッション、人々、そんな【個性】を千原徹也氏にグラフィック化してもらいました。丸、四角、三角、などのさまざまなエレメントで「10」と「富士山」が作られているロゴになりました。個性に溢れる唯一無二な街を目指して、本市は今後も世界文化遺産とともに歩んでいきます。